



インタビュー：編集部

当会会員 石橋 京士 (64期) ●Atsushi Ishibashi

**Q** 独立を考えるようになったきっかけを教えてください。

**A** 私は、最初に入所した事務所で4年ほど勤務したのち、平成28年8月1日に、秋葉原に現在の一京綜合法律事務所を開業しました。

最初の事務所は、修習中にお世話になった先生のご紹介で入りました。事務所は、損保会社の顧問先でしたので、約9割が交通事故の案件でしたが、様々なケースがあって、1件1件個性のある事件ばかりを経験していたと思います。

事務所でどっぷりと業務に浸かるとともに、様々な方から会社に関する相談を受けるようになってくると、ふと、起業を考えていた大学時代を思い出しました。私は、事業構想学部出身で、元々会社の経営等を考えることが好きでしたから、法律の専門家として会社の事業をサポートしたいという気持ちが湧いてきました。そこで、半年間ほどの準備期間を経て、自分の事務所を開業しました。

**Q** 独立することを事務所に伝えたタイミングはいつごろでしょうか？

**A** 前の事務所ではいろいろな経験をさせてもらい恩義を感じていましたから、独立するにあたって、引継等で迷惑をかけないようにと考え、開業する半年前に独立の意向を伝えました。パートナーの先生に話を切り出すのは非常に勇気が要りましたが、私が意向を伝えたとこ、快くご了承いただきました。その後、事務所業務の引継を行いながら、オフィスを探し始め、開業の3か月前に今使っているオフィスに決めました。

**Q** 開業資金の準備はどうされましたか？

**A** 商工会議所や東京都弁護士協同組合

の融資制度等、かなり調査をしました。結論としては、ランニングコストを考え、全て貯金で賄いましたが、有利な金利で融資を受けられる制度がいろいろありますので、開業を考えている方はぜひ調査してみるべきだと思います。

**Q** 開業について、工夫した点はありますか？

**A** レンタルオフィスを上手く活用した点です。独立を検討していたころ、後輩がレンタルオフィスにて開業しているのを見たことをきっかけに、いろいろな場所にあるレンタルオフィスを調査しました。

**Q** レンタルオフィスのメリットは？

**A** レンタルオフィスは、面積あたりの賃料は割高ですが、その料金の中に、電話対応してくれる受付の方の人件費等も含まれていますので、自分で事務員を雇用するよりも費用対効果はよいと思います。

**Q** 現在のレンタルオフィスについて、もう少し詳しく教えてください。

**A** 7.2㎡の専有部分を執務スペースとして利用しています。会議の際は、共有スペースにある予約制の会議室を使用します。その都度料金がかかりますが、必要な分だけ負担すればよいので、割安だと思います。

また、平成27年にできたばかりのビルなので、非常に新しく、居心地がよいです。

**Q** 事務所の立地を秋葉原に決めた理由はなんでしょうか？

**A** 何よりも、自宅から近いことです。また、付近に駅が多く、裁判所を含めいろいろな場所に出やすいことです。

**Q** 事務所にいる弁護士数、事務職員数を教えてください。

**A** 現在所属している弁護士は私1人です。正規に雇用している職員はいませんが、アルバイトとして来てもらっている事務の方は1人います。

**Q** 事務所名は「<sup>ひとみや</sup>一京綜合法律事務所」ですが、その由来について教えてください。

**A** 事務所名は今後も長く残るものでもありますし、事務所のアピールポイントでもありますので、非常に悩みました。まず、「一京」の「京」は、私の名前の「京土」から取っていますが、たくさんの人が集まる場所、という意味もあります。また、いろはかるたは、「一」から始まって「京」で終わりますので、「一京」は、最初から最後までとことん依頼者の悩みに寄り添おうという意味を込めています。読み方は、「ひとのみになって、ひとのことをみて」という意味を込めて「ひとみや」と決めました。当初は「一京法律事務所」とするつもりだったのですが、字画を調べたところ、なんと凶だったので(笑)、さすがに縁起が悪いということで、「綜合」を入れました。それで何とか中吉になりました。

**Q** 事務所名には並々ならぬこだわりを感じました。現在の取扱い事件について教えてください。

**A** 交通事故だけでなく、利用規約や契約書のチェック、契約関係のトラブル、破産管財人の代理など幅広い分野の事件を手がけるようになりました。弁護士会会務については、刑事弁護委員会の嘱託業務に時間を割いております。

**Q** 主にどうやって顧客を獲得しているのでしょうか？

**A** 同じ会派の先生方から事件の紹介をいただいております、日々、諸先輩方への感謝の気持ちで一杯です。独立してから、「人生は縁と運だ」とより一層強く感じるようになりました。

また、スタートアップのイベントで各業界の経営者らと知り合うようになり、そういったつながりからも徐々に仕事が増えてきています。

**Q** 独立してよかったと思うことや、現在までの感想を教えてください。

**A** 誰にも口出しされずに自由に活動できるという点に尽きます(笑)。上手くいく保証があるわけではないのですが、全ては自分の裁量にかかっていると考えると、頑張ってみようという気持ちが湧いてきます。また、大学時代に起業を考えていたこともあるので、気負わずにできているのかもしれませんが。独立すれば、依頼者は事務所を頼ってくるわけではなく、私自身を頼って相談に来るのですから、何とかしてあげたいという気持ちをもって、フル活動で事件にぶつかっている毎日です。

**Q** これから独立を考えている方へのメッセージをお願いします。

**A** 独立のコンセプトを持つことです。独立すれば自由な時間が増えますので、どのようにその時間を使うか優先順位をつけるためのコンセプトがないと、事務所の方針がぶれていってしまうのではないかと思います。

また、人のご縁を大切にしましょう。会派や修習等で知り合った先生との縁を大切にしていると、助けてもらえる場合もあります。孤立してしまえば、変な方向に流れてしまう危険もあるので、いざというときに相談できる人を作った方がよいと思います。

最後に、念入りに準備をしましょう。私は、独立前に、いろいろな事務所を訪問してアドバイスをもらい、それが非常に役に立ちました。また、確たる見通しはありませんでしたが、売り上げがしばらくなくとも半年位はやっていけるよう、収支を厳しく見積もるなどの計画も立てました。



事務所にて